

参加申込

下記のURLかQRコードよりフォームにアクセスいただき、
必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/1ab78339248995>



都内のおもちゃ美術館

都心の歴史的校舎に 子どもたちの声がよみがえる

東京おもちゃ美術館 (東京都新宿区)

戦前に建てられた旧校舎を活用。都会のど真ん中にもかかわらず、木の温もりが感じられる体験&交流型のミュージアムです。難病児の招待制度や「グッド・トイ」を発表するなど、日本全国に遊びを届けるアクティブなミュージアムです。東京おもちゃ美術館では、幼稚園・保育園を中心に、年間150件を超える団体を受け入れております。新宿区の幼稚園・保育園の年長クラスの遠足は、年長の園児と引率の先生の入館料、部屋代を無料でご案内させていただいております(年1回)。詳しくはQRコードよりご覧ください。

所在地 東京都新宿区四谷4-20 四谷ひろば内
開館 2008年4月
設置/運営 認定NPO法人 芸術と遊び創造協会



目指せ木のおもちゃ村 おもちゃ工場を併設

檜原 森のおもちゃ美術館 (東京都檜原村)

檜原村では日本で唯一の木のおもちゃの村にする「檜原村トイ・ビレッジ構想」を進めています。豊かな森林資源をふんだんに活用した空間、隣接するおもちゃ工房では直に製作現場を見ることができ、豊かな自然環境に触れる「そとあそび」も充実しています。木の魅力を伝えることに加え、人と森を繋ぐ美術館を目指します。檜原森のおもちゃ美術館では、都内の幼稚園・保育園の遠足なども、積極的に受け入れています。ご希望に応じて、木育ワークショップやそとあそびのプログラムなども調整できますので、まずはご相談ください。詳しくは、下記「団体利用」QRコードのサイトをご覧ください。

所在地 東京都西多摩郡檜原村小沢 3783
開館 2021年11月
設置/運営 檜原村 / NPO法人東京さとやま木香會



木育情報発信サイト:「木育ラボ」 検索

芸術と遊び創造協会 (東京おもちゃ美術館) の運営する情報発信サイト「木育ラボ」にて、
本誌掲載情報の詳細や事業に必要な費用概算、スケジュールなど、詳しく掲載しております。



登録番号 (7) 70

令和7年度 ウッドスタート推進事業



森のめぐみの 保育環境セミナー 2025

2025 年 9 月 20 日 (土) 13:00~16:00 | 都民ホール (東京都新宿区)

森のおくりものを東京の子どもたちへ “木育”を真ん中に置いた新しい保育の形を考える

木育とは、木材や木製品とのふれあいを通じて、木や森への親しみを深め、木材の良さや利用の意義を学んでもらうための活動です。木育の重要性や具体例についての専門家のお話や、木育を実践されている保育現場の方からの報告をいただくセミナーを開催します。子どもたちの日常である「おもちゃ」「お散歩」「園舎」などから、木育と保育環境について共に考え合いましょう。

参加無料
・
要事前申込



主催：東京都 × 認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会 × 東京おもちゃ美術館

ごあいさつ



東京都産業労働局
農林水産部森林課 課長
鑑 美知子

本セミナーは、10年という節目を越え、今回で11回目の開催を迎えます。このように継続して開催できますのは、木育活動に真摯に取り組まれている皆様のお力添えの賜物です。心より感謝申し上げます。東京は、総面積の約四割を森林が占める自然豊かな都市であり、この森林は次世代に引き継ぐべき都民共有の大切な財産です。木を使うことで森への親しみを深め、子どもたちの豊かな感性を育む木育の取組が、本セミナーを通じて更に広がっていくことを期待しています。



認定 NPO 法人
芸術と遊び創造協会 理事長
多田 千尋

本セミナーは、今回で第 11 回を迎えます。東京都の林政局が保育者を対象にセミナーを開催するというのは、当時は画期的でしたが、11年を経て定着してきたことが感慨深く、東京都の「木育」熱の高まりを感じる数字だと受け止めています。改めて、ご関係の皆様の尽力に感謝申し上げます。昨年度から森林環境税の課税がスタートするなど、国としても「森林環境」への関心を高めていかななくてはいけない時期です。登壇される皆様と会場の皆様と、東京都の木育をさらに前進させる場としましょう！

森のめぐみの保育環境セミナー プログラム

時 間	プログラム	登 壇 者
13：00	開会	
13：05	開会挨拶	東京都森林課 課長 鑑 美知子 認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会 理事長 多田 千尋
13：15	『木育がもたらす子どもの育ちとは』 ～東京おもちゃ美術館が推奨する木育から考える～	認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会 事務局長 馬場 清
13：30	東京都木育推進事業について	東京都森林課
13：35	第1部 【保育実践報告会】 『毎日の保育の中で「木育」を実践』 質疑応答	パネリスト： ●株式会社第一コーポレーション みらいく鷹番園 園長 岡田 知子 ●社会福祉法人香楓会 小野路保育園 園長 関野 鎮雄 ファシリテーター： 東京学芸大学大学院 教授 大谷 忠
14：25	休憩	
14：30	第2部 【パネルディスカッション】 『都心部の子どもの木育、 自然との関わりを考える』 ～東京の樹で子どもたちの心を育む～ 質疑応答	パネリスト： ●株式会社山武師 代表取締役 森谷 隼斗 ●株式会社東京・森と市庭 取締役 菅原 和利 ●株式会社パザパ 取締役 落合 佳子 ●東京都森林課 課長 鑑 美知子 ファシリテーター： 法政大学社会学部 教授／信州大学 特任教授 茅野 恒秀
15：30	【自由懇談・木育おもちゃ体験】 ※登壇者との直接の対話や木育おもちゃを実際に触って遊んでいただけます。	
16：00	閉会	

登壇者情報



岡田 知子
(株式会社第一コーポレーション みらいく鷹番園 園長)

大学卒業後、一般企業に勤めた後、保育士資格取得。以後保育士として約30年保育園に勤務。2023年みらいく鷹番園園長に着任。埼玉県川越市にある自社所有のみらいくの森の木材を利用しながら、玄関脇エントランススペースを園庭として開拓中。



落合 佳子
(株式会社パザパ 取締役 保育・食育部長)

保育士資格取得後、認可保育園、認証保育所など、保育・幼児教育に携わり約30年となる。現在はパザパ3園の施設運営管理と令和4年発足の自然保育研究会において「自然保育」をテーマに地域関係者と共に勉強会を実施。



森谷 隼斗
(株式会社山武師 代表取締役)

都内の林業会社に就職し、現場で8年間修行を積んだのち地元あきる野市で独立。2018年に法人化し、株式会社山武師を設立。社として「地域林業の活性化」をテーマに掲げている。2025年よりミスターとうきょう林業を拝命。

ファシリテーター



大谷 忠
(東京学芸大学大学院 教授)

NPO法人東京学芸大こども未来研究所理事長。全国木育サミットでは第一回から参加し、学校での木育活動や社会における木材利用と木育との関わり等について取り組んでいる。専門は技術教育、木材加工、STEAM教育。



関野 鎮雄
(社会福祉法人香楓会 小野路保育園 園長)

大学卒業後、いったんは一般企業に就職したが、父が理事長となっていた当園に転職する。日本の里100選にも選ばれた当地の環境を大事にしてきたが、木育推進事業を活用し、豊かな自然をさらに活かした保育を考えている。



菅原 和利
(株式会社東京・森と市庭 取締役)

法政大学在学時から奥多摩町で地域づくりに取り組み、卒業後に同町へ移住・起業。2013年、株式会社東京・森と市庭の立ち上げに参画。現在も奥多摩町に暮らしながら、都市と森をつなぐ「木育」の推進に尽力している。



馬場 清
(認定 NPO 法人 芸術と遊び創造協会 事務局長)

おもちゃコンサルタント等の人材育成、子育てサロン「おもちゃのひろば」活動や「木育キャラバン」、林野庁が進める「木育推進事業」、また、東京おもちゃ美術館の副館長として運営等に携わる。



茅野 恒秀
(法政大学社会学部 教授／信州大学 特任教授)

専門は環境社会学、地域社会学。法政大学在学中より日本自然保護協会事務局に参加し、国有林管理のモデルとなる「赤谷プロジェクト」(群馬県みなかみ町)を林野庁と地域住民とともに立ち上げる。岩手県立大学、信州大学を経て現在に至る。

木育Webサイト『東京の木・森のしごと』 東京都産業労働局農林水産部森林課公式HP

東京都では、主に小学校のお子さんや保護者、先生方を対象に、東京の森林・林業について学ぶことができるWebサイトを運営しております。

小学校のお子さんがメインターゲットではありますが、本セミナーでご報告いただいているような保育園等の木育事例についても取り上げておりますので、ぜひご活用ください。



<https://mokuiku.metro.tokyo.lg.jp/>

